



中高生用アンケート調査票(案)

資料 2-5

＼ 中高生を対象とした ／



下野市では、子ども・若者、高齢者、障がいのある方など、だれにでも暮らしやすい地域にするために、皆さんにアンケートをおこなっています。このアンケートは、下野市のこれからの福祉のまちづくりの参考とするものです。

アンケートへの回答にご協力をおねがいたします。

令和 8 年 7 月

下野市長 坂村 哲也
下野市社会福祉協議会長 山中 庄一

アンケートの回答方法は、裏面をご確認ください。

このアンケートは、令和 8 年 **8 月 14 日(金)まで** に答えてください。

【お問い合わせ先（わからないことがあったときの連絡先）】

下野市役所 しゃかいふくしか 社会福祉課 しゃかいふくし 社会福祉・地域共生グループ ちいききょうせい

電話：0285-32-7087（平日 8:30～17:15）



1 アンケートに答えるにあたってのおねがい

- このアンケートは、封筒に書かれた名前の人が答えてください。
- このアンケートは、名前を書かずに答える(無記名の)アンケートです。
- だれが答えたか分からないように、結果をまとめます。ぜひ、みなさんの正直な考えを答えてください。

2 アンケートの答え方について

このアンケートは、「インターネット」または「紙」のどちらかの方法で答えてください。



インターネットで答える方法 (お持ちのスマートフォンやタブレットで答える方法)

- ・ 下の二次元コード、またはアドレス(URL)にアクセスして答えてください。
- ・ 下野市のウェブサイト「しもつけオンラインサービス」につながります。
- ・ 順番に質問に答えていき、さいごに「送信」ボタンを押してください。
- ・ 答えるときには、通信料がかかります。

二次元
コード

アドレス (URL)



この紙に書いて答える方法 (この紙に直接書いて、郵送で答える方法)

- ・ この紙に、直接、答えを書いてください。
- ・ あてはまるものに○(まる)をつけてください。○をつける数は、問によってちがいます。
- ・ ()の中には、具体的な内容を書いてください。
- ・ 最後の質問まで答えたら、返信用の封筒にこの紙を入れて、切手をはらずに、ポストに入れてください。



インターネット ・ 紙 どちらの方法で答える場合でも、

令和 8 年 **8 月 14 日(金)まで** に答えてください。

1 あなたご自身について

問 1 あなたの性別はどれですか。 ※あなたが思うものをお答えください。
(あてはまるもの1つに○)

1	男性	2	女性	3	その他
---	----	---	----	---	-----

問 2 あなたが住んでいる学校区は次のどれですか。(あてはまるもの1つに○)

1	南河内小中学校区	3	石橋中学校区
2	南河内第二中学校区	4	国分寺中学校区

2 地域との関わりについて

問 3 あなたの近所の大人は、あいさつや声かけをしてくれますか。
(あてはまるもの1つに○)

1	会えば必ずあいさつや声をかけてくれる
2	ときどきあいさつや声をかけてくれる
3	ほとんどあいさつや声をかけてくれない
4	まったくあいさつや声をかけてくれない
5	近所の大人とほとんど会わない
6	近所の大人を知らない

問 4 現在、あなたの住んでいる地域の中で問題点や不足していると思うものは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1	あいさつをしない人が多い
2	災害時、緊急時の協力体制ができていない
3	犯罪の増加
4	交通マナーの乱れ
5	道ばたのごみが増えた
6	子どもを気にかけてくれる地域の大人が少ない
7	地域の問題や困りごとを近所の人と相談できない
8	近所との交流が少ない
9	世代間の交流が少ない
10	地域の活動が活発でない
11	地域の中で気軽に集まれる場が少ない
12	高齢者や障がいのある人に対する理解が不足している
13	健康に対する意識が低い
14	特になし
15	その他 ()

問 5 あなたは、地域でだれかが困っている場面に出会ったことがありますか。
(あてはまるもの1つに○)
また、ある場合は、その時、あなたはどのように対応しましたか。

- | | | |
|---|-------------------------------|---------|
| 1 | ある ⇒ あなたはどのように対応しましたか。
() | ⇒ 問 6 へ |
| 2 | ない ⇒ 次の 問 5-2 を答えてください。 | |

問 5-2 問 5 で「ない」と答えた方
あなたは、地域でだれかが困っていたら、どんな対応をしますか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---|---------------|
| 1 | 自ら進んで手助けする |
| 2 | 頼まれれば手助けする |
| 3 | どうすればよいかわからない |
| 4 | なにもしない |
| 5 | とくに気にならない |
| 6 | その他 () |

問 6 あなたは自宅以外で、居場所(ほっとできる場所、居心地の良い場所)として、どのような場所がほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----|---|
| 1 | 友達と集まれる場所 |
| 2 | 気軽に立ちよれる場所 |
| 3 | 一人で静かにすごせる場所 |
| 4 | 友達以外の人と話したり交流したりできる場所 |
| 5 | 自分の好きなことや悩みが同じ人とつながれる場所 |
| 6 | 勉強を教えてもらえる場所 |
| 7 | 悩みごとを相談したり話を聞いてくれる人がいる場所 |
| 8 | 地域の人と話をしたり、一緒に活動ができる場所 |
| 9 | オンライン上 (SNS、YouTube、オンラインゲームなどのインターネット空間)で
つながれる場所 |
| 10 | その他 () |
| 11 | 特にない・わからない |

問 7 あなたは、ひとりぼっちであると感じたり、孤独であると感じることはありますか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|---|----------|---|----------|
| 1 | いつも感じる | 4 | まったく感じない |
| 2 | ときどき感じる | 5 | わからない |
| 3 | ほとんど感じない | | |

3 地域活動やボランティア活動について

問 8 あなたは、これまでにどのような地域活動やボランティア活動に参加したことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|---|------------------------------|---|
| 1 | 地域の清掃活動への参加 | |
| 2 | 市民体育祭・運動会・スポーツ大会への参加 | |
| 3 | 地域のお祭りやイベントへの参加 | |
| 4 | 自治会の活動への参加 | |
| 5 | 子ども会育成会の活動への参加 | |
| 6 | 地域の防災訓練・防犯パトロールへの参加 | |
| 7 | 高齢者や障がい者施設への訪問 | |
| 8 | その他（ | ） |
| 9 | これまでに地域活動やボランティア活動に参加したことがない | |

問 9 あなたが地域活動やボランティア活動に参加しようとするとき、どのような点を重視しますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|----|------------------------------------|---|
| 1 | 気軽にできること（参加したいときに参加ができる、参加時間が短いなど） | |
| 2 | 自分の将来に役立つこと | |
| 3 | 体を動かせること | |
| 4 | 自分の技能や経験をいかせること | |
| 5 | 新しい経験や学びを得られること | |
| 6 | だれにでもできること | |
| 7 | 長く続けられること | |
| 8 | 多くの人と関わること | |
| 9 | 人の役に立つこと | |
| 10 | よりよい社会・地域につながる | |
| 11 | その他（ | ） |
| 12 | 関心がない・興味(きょうみ)がない | |
| 13 | わからない | |

4 相談について

問 10 あなたが、家族以外に悩みごとを相談するとしたら、だれに(どこに)相談したいですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----|---|
| 1 | 学校の友達（学年のちがう上級生や下級生を含む） |
| 2 | 塾(じゅく)や習い事の友達（学年のちがう上級生や下級生を含む） |
| 3 | インターネット上(SNS・オンラインゲームなど)で知り合った人 |
| 4 | 学校の先生 |
| 5 | スクールカウンセラー |
| 6 | 塾(じゅく)や習い事の先生 |
| 7 | 市役所の窓口 |
| 8 | 警察(けいさつ)などの公的な機関 |
| 9 | 近所の大人・地域にいる大人 |
| 10 | 電話やチャットによる相談窓口（●●ダイヤル、●●ホットライン、●●チャットなどの自分の顔や名前などを明かさずに相談できる窓口） |
| 11 | その他（) |
| 12 | だれにも相談したくない |

5 地域福祉に関する取組について

問 11 あなたが、今住んでいる地域が、どんな人(子ども・若者、高齢者、障がいのある方など)でも、より暮らしやすい地域にしていくためには、どのようなことが必要だと考えますか。(あてはまるもの 3 つまでに○をつけてください。)

- | | |
|----|---|
| 1 | 近所の人どうして助け合い、安心して暮らせる地域にする |
| 2 | 災害が起きたときに、助けが必要な人を支えるしくみを充実させる |
| 3 | ボランティアなど、地域で活動する人や団体への支援を充実させる |
| 4 | 年齢や障がいの有無に関係なく、だれもが地域で活動できる機会を増やす |
| 5 | 世代や立場を問わず、気軽に相談したり交流したりできる場所を地域につくる |
| 6 | 困ったことを何でも相談できる体制を充実させる |
| 7 | 悩みや困りごとを抱えている人に早く気づき、支えられる仕組みをつくる |
| 8 | 健康や福祉に関する情報を、わかりやすく伝える |
| 9 | 健康づくりや、生きがいを感じられる活動が盛んな地域にする |
| 10 | 福祉について学ぶ機会を充実させる |
| 11 | お金や生活に困っている人への支援を充実させる |
| 12 | だれもが安心して自分の権利を守れるように支援する |
| 13 | 犯罪をした人が地域で再び生活できるよう支援する |
| 14 | 買い物や病院へ行くための移動支援を充実させる |
| 15 | 道路の段差をなくすなど、だれもが移動しやすいまちづくりを進める |
| 16 | その他（) |

- 問 12 どんな人(子ども・若者、高齢者、障がいのある方など)でも暮らしやすい下野市であるために、みんなで助け合い・支え合える地域をつくるためのアイデアがあれば、自由にお書きください。

最後まで、アンケートに答えていただき、
ありがとうございました。
この紙は、**8 月 14 日(金)**までに、
いっしょに届いた返信用の封筒に入れて、
切手をはらずにポストに入れてください。



市制施行 20 周年キャラクター
ふくねちゃん

もしもいま、あなたが、悩んでいること、困っていることがあったら・・・

心や体などについての身近な相談窓口

○下野市役所 こども家庭センター すこやか親子グループ（下野市役所内）

☎ 0285-32-8921

★月曜～金曜（祝日・年末年始を除く） 9:00～17:00

◆市の職員（保健師や助産師）がお話を聞きます。

○思春期・FP相談 LINE（一般社団法人日本家族計画協会）

★月曜～金曜（祝日・年末年始を除く） 10:00～16:00

◆日本家族計画協会が養成した思春期保健相談士が対応します。



FP 相談 LINE

○チャイルドラインとちぎ（NPO 法人チャイルドライン）

☎ 0120-99-7777 <https://www.cltochigi.org/>

★毎日 16:00～21:00（電話） ※金曜日は 23 時まで

◆18 歳までの子どもがかける電話です。どんな内容でも大丈夫です。

○にんしん SOS（一般社団法人栃木助産師会）

☎ 050-5526-4662

★火・木・土曜日 18:00～21:00（電話）

★メールフォームでの相談は 24 時間受付

◆栃木県助産師会の助産師がお話を聞きます。



SOS ホームページ

未来へつづく 東の飛鳥 下野市

